日刊（除月曜） 昭和21年6月1日（第3種郵便物認可） 昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238號
いわき民報 夕刊 昭和25年4月5日（水曜日） 第1190號

いわき民報
發行所
平市田町48 電381．176 1222
いわき民報社
編集發行印刷人 田原登

本紙が自由に購讀出來ます

長らく御不自由をおかけして參りましたが四月一日より自由に購讀出來ます 本社直接又は各販賣店へお申込下さい

いわき民報社

市三役の俸給値上げ
飯野村議十六名を參與に

臨時市會閉幕

平市の臨時市會の最終日は三日午後一時より開き

△公告式條例改正の件△市長、助役、收入役の諸給與支給條例改正の件△吏員俸給及び旅費支給條例改正の件△市分課條例改正の件△市參與設置條例の件△平地區農業改良委員會委員選任に付了解を求むるの件

を原案通り可決、直ちに協議會に移り縣下消防團長會議協贊費（二十五万円）の支出及び大字鯨岡地内水路復舊工事施行（二十五万円）をそれぞれ承認閉會した

今度の市會で決つたものを見ると公告式條例では市役所、下平窪、飯野支所の掲示場にて公告することを決め市長、助役、收入役の給與は市長月額二万円を二万二千円に、助役月額一万六千円を一万八千円に、收入役月額一万二千円を一万五千円に値上げ吏員俸給及び旅費支給條例では『俸給は發令の日から起算して日割でこれを支給する』ことに改めた、また商工、衛生農務課の新設に伴い商工課の中に商工、配給、統計の三係をおき衛生課には衛生豫防の兩係、農務課に農地農產の兩係を置き社會課に社會兒童福祉の兩係を置くことを決め參與設置條例では十六名の舊飯野村議を參與とすることを決定、任期は現在の市會議員任期滿了までとし參與の職務並に手當の額は市長が定めることになつた

新役員決る
石炭局職組

平石炭局職組では三日午後第七回組合大會を開き次の通り役員を決定した

▽委員長牟田口道夫▽副委員長鈴木幸四郎▽事務局長大沼清榮

五百坪の平保健所
敷地決定次第新築に決る

平保健所運營協議會は去る二十八日午後一時から公會堂日本間で開催、保健所新築計畫について、協議の結果敷地決定次第、總坪數五百坪、延三百坪を豫算七百万円で建築することになつた、豫算の内譯は、寄附百五十万円、國庫補助四百万円、縣補助十一万円で行うことになる

川前村長選擧
卅日に施行

新妻村長死去による川前村長の選擧は三十日施行

勞災保險料金
四月から値上

勞災保險料金が四月一日からまた一割五分引上げになる、これによる勞務災害者の影響は從來までは勞災保險經濟の赤字で支拂がおくれていたものであるが一割五分引上げによつて今度から順調に支拂が行われるものと見られる

急にチラホラ咲く
櫻・十日頃が見頃か

☆☆☆☆☆☆

櫻の名所平市松ヶ岡公園や新川堤の櫻が最近の暖氣に誘われてチラホラと咲き出し「この分では今年の櫻は相當早そうだ」と氣の早い石城ッ子を喜ばせている―小名濱測候所の話では一日から二日にかけて降つた雨が寒さに別れの春雨だつたので今後は相當櫻もいそぐだろうと見ている、同所の記錄によると

三月中は平年より〇・七度高かつたところへ四月初旬は低溫になる公算が大だと豫想していたのに一日は十四度二分を示し平年より七度も高く二日もこの高溫を維持したため櫻がうかれ出したと云うわけ、三日から四日乃至五日ごろまでは一時幾分低目になるが五日乃至六日ごろから再び高溫（高氣壓が本邦の南方にはり出すため）になるので一時にパット櫻も咲出し丁度十日ごろが見ごろになりそうだと觀測している

民報論壇
市長の馬鹿野郎問題
田原登

警察制度が改正された一昨年四月われ〳〵は憂慮されたことは地方ボス勢力が警察を手兵化さんとする傾れがないかどうか、特に平市の鈴木市長の如きは過去の經歴からそうした傾向が濃厚にあることを心配したのであつたが果せるかな矢吹公安委員を手先に丸公事件を起したり嚴正公平な本田署長を放逐したり、〝暴力の街〟化に漸次拍車をかけているように見受けられるが、また〳〵市長宅に押入つた盗賊事件で阿部探偵長を馬鹿野郎と怒鳴り散らした事件は警察の威信の點から非常に注目される、

最近の警察の綱紀は必ずしも嚴正ではないが一窃盗事件に届出後約二時間遅れて駈けつけたからと云つて〝馬鹿野郎〟はあまりにもヒド過ぎる、伊藤次席の話によると宿直の刑事がすぐ飛出せばよかつたが市長宅でもあり探偵長が行かなければ悪いだろうと深慮して前夜遅くまで警備した探偵長を叩き起して駈けつけたものでその間に時間がかかつたものと辯明しているが、四圍の事情から已むを得ない状況にあつたようである

老市長これまでの警察に望む態度を傍觀していると警察權は市長に在りと誤つて思い込んでいわしまいかと云うことである、そのためにこんな事件でも意に副はなければすぐ肚が立つのでないか、その結果は憲法で保障されている他人の基本的人權までも忘却して仕舞つてすぐ〝この馬鹿野郎〟と云う匹夫下郎の口にする惡口雜言が不用意に飛出すものでないか、まことに困つたものである、阿部探偵長は溫順な人であるからその儘引下がつたであろうが骨の硬い人なら早速人權無視の斯うした態度に猛然反撥し警察威信保持のためにも問題化しないとも限らない、老市長はこんな場合には〝隨分待つたが遅かつたネ、泥棒は遠く逃げたかも知れんよ〟位で皮肉つた程度でいいように思われる

次に被竊犯を說諭して放してやつた問題だが、老市長は惡意でやつたようではなくむしろ善人振つて犯人の將來をいましてやつたようだが輕卒のそしりはまぬがれまい、これも警察は意のままに出來ると思い上つた考えからやつたものらしいが、警察は一市長のものでなく市民のものであつて市長の手兵化？は飛んでもない認識不足と云わなければなるまい

兩者の主張に開き
煙害對策協議始まる

日本水素工業株式會社煙害對策協議會は四日地方事務所會議室、五日日本水素會議室に開き昨年の秋作煙害につき協議するが、昨年の稻作等はアイオン台風等によつて被害基準も判然としないまゝに農民側では約二百五十町歩に亘る煙害を主張しその賠償金七十万円の支拂いを水素側に要望しているものと見られ、これに對して水素側では煙害地を約二十町歩とみて三十万円程度の支拂意志をみせて居り兩者間に相當の開きがあるので注目されている

同協議會は二十三年の秋結成され（會長箱崎地方事務所長）荒井縣原種農場長、岡本作報所長、栃木縣農務課長、鎌倉經濟課長等技師學術經驗者等で組織している

日鑛常連大會開く

日鑛常連第二回臨時大會は三日午前八時から平市勞働會館に開き、地方代議員百余名出席、中央、地方情勢報告に次いで七日以降賃金斗爭國會共斗強化、一月以降賃金の各山別組替斗爭等に就き討議し午後三時閉會したが一月以降新賃金の正式調印を會議終了後同會場東部鑛代表との間に行つた

石炭局の人事大異動

平石炭局では一日、次の局内人事移動が行われた、齋藤局長はその儘留任、平炭鑛保安監督部長奥山榮吉氏は札幌炭鑛保安監督部長に轉任、後任には資源廳機材課長望月健太郎氏が内定している模樣であり技術課長に決定した、高木富士郎氏は近く常磐炭鑛の故山にカムバックするという事情がある模樣から資源廳技術課川井慶文氏が内定の模樣前の橋本更生課長は今度の移動で近く辭任することになり施設部長に決定した小島義彦氏、施設課長の須藤武一郎氏も近く常磐の鄕里に歸るという話もあり近い内に部課長の交流が行われるものとみられる

△總務課長多田彌太郎△炭政部長鈴木高磯雄、炭政課長（兼經理課長多田彌太郎、勞務課長栗田稔、統計課長堀利信△施設部長小島義彦施設課長須藤武一郎、技術課長高木富士郎、開發課長佐藤京三

女中さん盗む

湯本町三函村岡ハナさん方に女中をしている大越スミ（二二）は昨年十二月ころ小名濱町辰巳町海産物加工業稲葉定さん方で女中をしているころ主人の腕時計一コ（三千円相當）衣類三點を盗んだこと發覺し三日湯本町署に捕まつた

測量機械盗む

湯本町署では去る三月十九日ころ湯本町水ノ谷龍ガ澤阿部春義（四五）さん方から土建用測量機三万円相當を盗んだ容疑者湯本町龍ガ澤阿部飯場土工大澤順太郎（二二）を四日朝捕えた

靴二足盗まる

二日夜十時から三日朝六時ころにかけて平市五丁目自轉車業阿部正吾（四二）さん方に賊侵入店舖内より革製短靴二足千九百円相當を盗まれた

高久村海岸に植樹
綠の週間の行事に

平營林署では一日から一週間繰り擴げられる綠の週間行事の一端として四日高久村中學校の協力を得て高久村海岸に防風林として松苗一万本の植樹を行つた

ハッパで重傷

三日午後七時十五分ころ內鄕町常磐炭鑛綴新斜坑々內で作業中の採炭工夫柴田利夫（二四）さんはハッパをかけた途端、岩盤が落ちてけい部骨折の重傷を負い危篤

自轉車泥檢擧

平地區署では昨年十一月ころ平市大工町關場安吉さん店舖內並に平市正月町平中央青果市場常務取締役菊池田須男さん方から自轉車を窃取した容疑者高久村大字下高久農志賀弘始（二五）を三日逮捕した

未拂で送檢

平勞基署では去る一日賃金未拂容疑で小名濱町野田山丹藥工場丹野富壽（四六）を送檢した

丹野は昨年から從業員二十五名の賃金七万九百十五円を支拂わなかつたもの

浴場荒し檢擧

湯本町署では三十日午後二時ころ去る二月湯本町辰の口常磐炭鑛共同浴場にて、新妻新三郎さんのワイシャツ外二點を盗んだ容疑者石川縣鹿島郡大荷村水上生れ住居不定白藤金次郎（二三）を逮捕した

雜貨屋荒さる

好間村北好間字大畑一〇一雜貨商横田クエ（六七）さん方では一日午後十時から翌朝七時ころ迄にかけ店舖內から卵飴、菓子、サイダー等二千五百円相當を盗まれた

靴泥棒を檢擧

平市署では市內二丁目自動車運轉手佐藤立身（五三）を窃盗の疑で捕まえた、佐藤は三日午後六時ころ好間村中好間上川原本多博さん方の結婚式場の混雜中に北好間字堂田野崎次郎さんの黑皮靴三千円相當を盗んだもの

新川町にも賊

二日夜十一時から三日朝六時ごろまでの間に平市新川町菓子商吉田定太郎（五二）さん方の店舖の板戸を外して賊忍び入り机上に置いた現金三百円を盗まれた

天氣予報
四日

【今晚】南東の風、曇時々雨で暖か

【明日】南東のち南西の風、小雨が殘るがのち回復、海上は今晚うねり高く明日は沖合は特にシケるから各船舶は御注意

…急募…
お座敷向
女中さん
廿才ヨリ三十才マデ
但シ多少經驗ノ有ル方ヲ望ム
料理飲食店
エビス
湯本町東町

離れのお座敷が出來ました
是非御來遊を御待ち申上ます
平市仲町
公會堂通
割烹 梅本
電話 1099

舊城跡の櫻（平小唄）
〽いとし糸ひく紅ざくら
花にひかれて城山に
春の湯浴みの山の湯に
花が散る〱
紅が散る
錢湯 山の湯
青果物店 山屋
平市城山
電話二六九番（日に向く）

春は櫻の花ちらし
お花見
ピクニックに
外食券を御持參して
お美味しい
壽司折を
御利用願います
（外食券食堂）
平三 玉壽司
出前迅速
電五七五

大當り三萬圓はどなたの手に！
☆春の化粧品祭大賣出しは
四月二十日 まで
延期致し さらに皆樣の御愛顧を
お願いすることになりました
☆發表は
四月二十三日

一等	三万圓	一名
二等	時計ほか	三名
三等	鏡台ほか	五名
四等	電氣スタンド ほか	十名
五等	映畫招待券	五百名

☆ミスタイラ たいら美人投票も
四月二十日まで〆切を延期します
主催 平小間物化粧品組合

お花見の出來る
御座敷で!!
江戸前料理
鳥料理
（お酒の持込歡迎）
是非御來遊下さい
御宴會、商談、會合は特に御相談に應じます
平文化劇場裏通
燕樂
電話三二七三番

…永い間御不便をお掛けしました…
近日 店舖改裝 賣場擴張 完成
完成の節は是非一度お出かけ下さい
衣料品の店 かみや 平二丁目 電256

水產版

鹽屋埼燈台では光源用レンズを新品と交換するため三日から六日まで假灯を點灯する

中型試驗船の建造
操業區域違反 罰則の輕減
振興對策委員會で決める

縣水產振興對策委員會は三十一日午後一時より小名濱町水產試驗場に縣から鬼丸經濟部長、菅野水產課長、經濟常任委員らが出席、業者代表を加えて約三十五名が參集、五十トン級中型試驗船の建造、操業區域違反處罰の輕減などを決定した、當日の協議內容は次の通り

【機船底曳網漁業の整理對策】漁場秩序の確立を圖るために今年初め出來上つた以東底曳總合的基本對策要綱によつて進めているが無許可船對策は他縣からの許可の繼承とサメ延縄漁業への轉換を指導していく方針また類似底曳漁業は近く農林大臣のワクを縣が繼承し縣の許可制になる豫定なので目下準備中にある

【機船底曳網漁場調整今後の推進方針】現在のまま底曳漁業を放任しておけば資源的に涸渇するのでこのため五十トン級試驗船を建造し資源調査を行う（縣で近く豫算を計上）、新漁業法によつて大海區制が實施される形にあるのでこれに即應し取締規則を改革し操業區域の違反處罰を緩和輕減するよう運動する、千葉茨城福島三縣協定により茨城から船籍を移したものは十六隻あり更に十隻が千葉、茨城兩縣から移すべく準備中これにより不足トン數の充足とトン數擴大にあてている、今後は底曳だけではなく全般的に他漁業と調整して進む

【旋網北海道入會】內地からの入會申請は四百六統あつたが二十八日うち百二統が內定した、本縣からは三十統申請に對し三分の一の二十統が內定した模樣（水產廳情報）今後は一應豫想計畫をたて經營の合理化を圖つて行く

【水產金融對策】農林中央金庫、漁業手形の利用強化を大いに研究する

【二十五年度一般水產指導方針】ホッキ等の養殖關係にも主力を入れ試驗計畫を實施する

檢査全廢（四品目を殘し）を陳情
二日の業者打合會で決る

縣旋網漁業協組加工協會主催の水產加工品檢査撤廢運動打合會は二日午前十時より小名濱煉製品加工協組二階に小名濱、江名、四倉の業者約二十五名が參集して開いた、先ず平野直康氏（小名濱）座長席につき近藤安雄氏（小名濱）から經過報告があつて意見の交換を行つた結果

輸出品、魚粕、魚油、煮干の四品目を除いては全面的に檢査を撤廢する

ことに意見が一致、これを縣に反映させるために次の七組合長を委員に擧げ近く縣水產課に陳情、實現をもすることになつた

△小野猛（小名濱）△吉原喜（江名）△佐藤巳之助（同）△佐藤忠次郎（同）△竹水豐（同）△松本龜吉（四倉）△長谷川義久（同）

底曳不振對策
二日平で業者會合

縣底曳組合連合會主催以東底曳不振對策懇談會は二日午前十時より平市縣水產事務所に以東底曳連合會から小濱會長細野專務、水產廳から增田底曳係長、縣から菅野水產課長等業者を加えて約八十名が出席して開いた先ず以東底曳に遠洋漁業的な法的性格を與えて國家の保護を受ける方策を樹立すべきことについて協議新漁業法による漁業調整委員で底曳が今までのように沿岸漁業に扱われては困るのでこれが海洋的性格を急速に呼かけ同委員に對する中央の方策に反影させて行くことを申合せたほか底曳取締規則の中漁業區域違反の罰則規程を削除し事實上大海區制採用に移行すること、宮城縣以北青森に至る漁場協定の促進並に北海道海域への積極的な進出をはかるための具体的方策を強力に進めること、北海道に於ける小手繰漁業の整理轉換に伴う本縣漁船の共同經營進出について、以東底曳連合會强化などについて積極的に運動することを申合せた

特に北海道小手繰漁業（小型底曳）の整理轉換に伴う代船は約百隻が內地（神奈川、新潟以北）から求めることになる模樣でこの場合內地船との契約は賣買、貸與、共同經營の三案があり結局これも無許可船整理對策の一環にもなつているので本縣からも大いに進出しこれによつて底曳不振打解の一策とすべきである點が强調されたがこれは近く各ハマへ通知されることになつている

六十隻のずれ
國籍證書の檢認終る

東北海運局小名濱支局では三月三十一日現在で船舶の國籍證書の檢認を完了した、それに依れば檢認完了船は三百十五隻で同支局で登錄していた三百七十五隻より六十隻のずれがあることが明かになつたが、三月末までに檢認を了えなかつたものは國籍が抹消され航行は禁止されることになつた、一方檢認を受けなかつた船舶の數字は四月半頃明かになるものと見られているが今度の場合事情があつて檢認延期申請を申出たものは二、三隻であつたが實際は船がないのにあるように虛僞の申告をしたものが一件あり船舶法第二十二條違反で目下調査中である、なおこの場合は二年以下の懲役、十万円以下の罰金に處せられることになつている

港內艇黃菊（8トン）到着

小名濱海上保安署に配屬になつた港內艇黃菊（八・七四トン）は巡視船らずらに曳航されて三十日小名濱に入つた、同艇は白とネズミの二色で彩られ白の十字形のマストをつけたスマートな船で速力は十マイル以上、元海軍の長官艇に使用していたもの、乘組員は艇長芳賀德藏、ほか二名これで同署の人員は海陸併せて三十一名となつた

カツオは六航海
指導船運營委員會で決る

縣指導船共盛丸（百二十八トン）運營委員會は三十一日午前十時より小名濱町縣水產試驗場で開き水試漁勞部の二十四年度事業成績と二十五年度事業計畫を承認した、漁勞部と製造部の新年度事業計畫次の通り

來月十日まで 鰹漁發表
鰯資源も調査

【漁勞部計畫】共盛丸は四月一杯船体機關の手入れ修理をする、五月一日から十日まで適當なる觀測線上の海洋觀測を實施すると共に他に凡ゆる觀測船の調査記錄を蒐集してカツオ漁況の豫想を研究、縣下漁業者に發表する、共盛丸は五月二日から八月二十日までカツオ漁六航海行いこの間カツオ漁場調査、漁況海況の研究、餌付不良對策研究、イワシ產卵調査を行う、八月二十日から三十一日までイワシ資源と漁況調査、九月は二十日までサンマ漁場とカツオ漁海況調査、九月二十一日から十月二十日まで沖合サンマ漁場調査（サンマ棒受二航海）十月二十一日から月末まで船体機關手入修理、十一月から三月までマグロ延縄漁場調査と海洋觀測を行う、このほか漁勞要員の養成（水產高校卒業生及び地元漁民を共盛丸に乘組ませ養成する）縣下漁業實態調査（係員の出張による實態調査、各水產團体事務員中より適當な要員を選定しこれを海況調査員とし毎旬又は毎月出漁船數、漁獲高等必要な報告を提出させ資料をつくる、資源調査をイワシから着手し順次各魚種に及ぼす）各種講習會（閑漁期を利用し航海術、運用術の講習）の開催を行う

ビタミン油と肥料分析

【製造部計畫】△ビタミンA肝油採油試驗を今年も繼續して六月まで行う△分析器具材と藥品を整備し肥料（水產物）分析、海水分析、その他の水產製品分析を行う△カツオ節製造試驗を五月から九月まで行う、昨年の形狀、色澤、粗密、香氣カビ發生狀態、析斷面の狀態を比較する△カツオ節製造講習會を五月から九月まで燒津方部から優秀技術者二名を招き開く、現在技術員は縣下で十名內外だがこれにより燒津系の磐城節の聲價げる△サンマ味淋乾製造試驗を十月から十二月まで行う、これにより丸干サンマ、一鹽サンマの市況下落に對處する△煉製品技術講習會を小田原方部より優秀技術員二名を招き行う、期日場所は追つて決定する

魚群探知器をつけよ
業者共盛丸に要望

同運營委員會の席上、業者側から「指導船の豫算は貧弱である、これでは完全な運營は出來ない、魚群探知器や電探を急速に裝備する一方船をあ長船員の天測、水測講習會を開きまたサンマ棒受、底曳の試驗も重點的に行つて貰いたい」と要望あり縣側から考慮する旨答辯があつた

初鰹（カツオ）・春告魚（ニシン）…一兩日中に平市へ入荷
自由販賣で南と北から珍魚續々

一日からの自由販賣時代を迎えた石城七濱は一、二の兩日は海上が時化たため入港漁船がなく淋しい狀況であつたが平市內の四荷受機關は何れも活潑に動き出し地物の品不足をカバーしようと二日には房州方面からサバ八百貫を取寄せたが値段は不漁續きで品不足のため幾分上つて卸二百円であつた・また例年なら五、六月にならないと出廻らないカツオも今年は鹿兒島から四五日ごろ入荷する豫定で早くも自由販賣時代の活氣を取戻した、このカツオは荷受機關の話によると八百匁から一貫匁の目廻りで値段は卸三百五十円乃至四百円、小賣五百円位の相場になる見込み、また〃春告魚〃のニシンも三、四日中には北海道から續々入る豫定で是も貫當り卸百十円乃至百二十円、小賣百五、六十円位と見込まれているが市內の魚屋さんも北と南からの珍品で相當賑かになりそうだ

近く新海圖出來る
來月から小名江名を測量

小名濱海上保安署では戰後港灣の形態が相當變化しているに拘らず新しい海圖がないのは遺憾だと海上保安廳水路部に運動中だつたがこれがやつと實を結び五月上旬から一カ月半の豫定で小名濱、江名、中の作の測量を行うことになつた、この測量班は二十名を二班に分け地元から二隻の動力船を雇入れて行うもの、この測量に基く海圖は追つて發表されるがこれが出來上ると地元船は勿論外來船の誘致に大いに役立つ

毎月末に 造船造機統計調査

東北海運局小名濱支局では造船造機統計調さ規則に基き四月末現在でこの調さを行うことになつた〃この調さは造船造機の實態を明らかにするためにこれから毎月行われるもので調さ要綱は鋼製の船舶又は長さ十五米若しくは總トン數二十トン以上の木製船舶の製造設備又は入きよ設備若しくは上架を有する工場、船舶用機關又は船舶用品で製造または修繕に常時十人以上の從業員を使用している工場を對象に、工場の名稱及び所在地や船舶造修用、主要材の入手量、消費量及び月末在庫量及び船用機關等の製造高、月末在庫高及び修繕高を主に調さすることになつている、同支局管內の造船造機統計調さ對象工場と見られているのは次の工場である

◇小名濱內燃機製作所◇小名濱造船所◇三洋鐵工所◇又新造船所◇磯上鐵工所◇藥谷造船所◇江名製作所◇磐社造船所◇新江鐵工所◇田畑屋造船所◇柳內造船所◇飛田造船所◇一原造船所◇江名造船所◇中之作造船所◇共江造船所◇四倉造船所◇磐城造船所◇松川造船所株式會社◇佐々木造船所

なおこのほかに船舶船員統計調さは今度から毎年六月三十日午前零時現在によつて行う

水試無線局
通信所變更

四月から全國的に變る通信時間に呼應し小名濱町縣水試無線局（J・F・W）では午前零時三分より一時三十分（サンマ專用）同十一時三分より十一時二十分、午後三時五十分より四時半、午後十時半より十一時半（サンマ專用）の四通信を新設從來の通信も多少時間の變更を行つた、これにより同局通信回數は十九回となり漁業無線の完璧を期することになつた

☆……☆ 今週の潮 ☆……☆

	滿潮	干潮
四日	四、四五分 一七、五〇分	[illegible]
五日	五、〇〇分 一八、四〇分	[illegible]
六日	五、二〇分 一九、三五分	[illegible]
七日	五、四〇分 二〇、四〇分	[illegible]
八日	六、一〇分 二一、三〇分	[illegible]
九日	六、四〇分	[illegible]
十日	七、〇〇分	[illegible]

木の芽どきの
皮膚病（くさ・吹出物）は
油斷出來ません
根本治療は新しい藥と
一番良い藥を
お敎えします
ダルマ藥局
小名濱町　電222

女事務員募集
商業學校卒業
廿一二才の方
丸石の自轉車
丸米の二重防水式自轉車
代理店
矢野輪業商會
平市才槌小路　電一六六番

櫻！花見だ！
酒まつり
日本酒
洋酒　各種
春の味覺 カクテールを召せ！
平市田町　電1109
お料理 一の井
喫茶部

眼科
安田醫院
平市紺屋町
電1225

例年御愛顧を受けました
當店自慢の
美味しい
冷い生ビール
◈近日中に開設致します
新開樓
平市中央通　電1136

花道
盛花投入
池坊生花
毎週　金十二—十六時　田町三光館內
　　　土十二—十七時　公會堂通り平敎場
平市才槌小路一八　三翠流みどり會

お花見！
折詰　仕出し
宴會、會合、商談
社交、祝儀、法事
に御利用下さい
◇お酒持込歡迎
御相談に應じます
新設　お風呂
毎日早朝より入浴出來ます
割烹
鑛泉
西鳳